D　次の算式によつて算定した額（整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

算式

8,674,000 × d1 × （d2 ＋ d3）

算式の符号

d1　学校基本調査規則によつて調査した当該年度の 5 月 1 日現在における当該都道府県立の併設型中学校及び中等教育学校の前期課程の数。ただし、在学生徒を有しない学校の数を除く。

d2　当該都道府県の区域内の市町村の地域手当の地域区分が 100 分の 20 地域の市町村にあつては 1.006、100 分の 16 地域の市町村にあつては 1.005、100 分の 15 地域の市町村にあつては 1.005、100 分の 12 地域の市町村にあつては 1.004、100 分の 10 地域の市町村にあつては 1.003、100 分の 6 地域の市町村にあつては 1.002、100 分の 3 地域の市町村にあつては 1.001、その他地域の市町村にあつては 1.000 を当該区域内の地域手当の級地ごとの市町村の人口に乗じて得た数（整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。ただし、当該率が 1.000 に満たないときは、1.000 とする。

d3　当該都道府県の区域内の市町村の給与の差による地域区分が 1 級地の市町村にあつては 0.002、2 級地の市町村にあつては 0.002、3 級地の市町村にあつては 0.002、4 級地の市町村にあつては 0.002、その他地域の市町村にあつては 0.000 を当該区域内の給与の差による地域区分ごとの市町村の人口に乗じて得た数の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。